2026 年 9 月 1 日

Affera マッピングシステムを用いてカテーテルアブレーション治療を受けられた患者様へ

当院では、Affera マッピングシステムを用いてカテーテルアブレーション治療を受けられた患者様を対象に臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をもとに行われるものですが、この案内をお読みになりご自身がこの研究の対象にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自身の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡をください。

【対象となる方】

2026 年（倫理委員会承認日）から 2029 年 3 月まで当院にて Affera マッピングシステム（Prism-2、Sphere-9 カテーテル）を用いて心房性不整脈（心房細動・心房粗動・心房頻拍等）に対してカテーテルアブレーションを受けられた方

【研究課題名】

Affera マッピングシステムを用いた局所電位 Voltage-per-second パラメーターおよびマッピングプロトコルを用いたマッピングストラテジーの検討

【研究責任者】

群馬県立心臓血管センター循環器内科　西内　英

【研究の目的】

Affera マッピングシステムには、独自のマッピングプロトコルやパラメーター(局所電位の最大傾き=voltage-per-second）解析が搭載されています。今回の研究では、カテーテルアブレーション治療を受けられた患者様のマッピングデータを解析し、これらの指標が不整脈の原因となる部位の同定にどの程度有用かを検討し、今後の不整脈治療の発展につなげていきたいと思います。

【利用するカルテ情報・資料】

診療録、年齢、性別、身長、体重、術前に施行された各種検査結果（採血、心電図、心エコー図検査、CT・MRI 検査など）、Affera マッピングシステムによるマッピング記録、カテーテルアブレーションの手術記録、術後の外来での経過の記録などを使用いたします。通常診療で用いられる範囲の情報です。

【個人情報の取り扱い】

登録されたデータは、ご氏名、住所など患者さま個人を特定できる状態で使用することはございません。研究結果を学会や学術雑誌に公表する場合は、個人が特定できない形で使用します。

【問い合わせ】

群馬県立心臓血管センター　循環器内科

研究責任医師　西内　英　027-269-7455（代表）